



## 「きれいな水を望むソロモン君」 ～話し合いで解決～

道徳 社会 総合（コミュニケーション・キャリア・国際理解・環境）

- (1) ねらい
- ・途上国の水・衛生の問題について知る。
  - ・ロールプレイを通して、多様な立場から物事を考える力を養う。

- (2) 対 者
- ・小学5年生～中学3年生
  - ・教員研修、地域・保護者向けの講座も実施可能です。

- (3) 講 師 特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャパン  
 （世界中のすべての人が安全な水とトイレを利用できる世界を目指して活動する国際協力NGOです。）  
 団体ウェブサイト <http://www.wateraid.org/jp>

ソロモンくんが住んでいるところ



オグワテ村

- ・村は人口約40人
- ・水はきれいな川で、村には井戸もありません
- ・水は汲み取り、汲み取りは遠くから水を運んでいる
- ・水はきれいな川で、汲み取りは遠くから水を運んでいる
- ・水はきれいな川で、汲み取りは遠くから水を運んでいる

WaterAid

www.wateraid.org

使用スライドの一部

- (4) 形 式
- ・所要時間 1 単位時間（土曜授業可）
  - ・クラス単位、複数クラス、学年単位など、希望に沿った形態で実施可能です。
  - （複数の講師を同時に派遣することもできます。）



きれいな水で手を洗う女の子  
 （東ティモール）

- (5) 内 容 出前授業例：1 コマ 45 分の場合

- ① 導入（10分）
  - ・ウォーターエイドの紹介、講師自己紹介
- ② 活動1（10分）ー話し合い
  - ・ウガンダに住むソロモン君、その村の衛生担当官・日本企業に勤めるヒロさんなど、様々な人物になりきって、ソロモン君の村の「きれいな水がない」という問題をどのように解決したら良いか、話し合う。
- ③ 活動2（20分）ーディベート
  - ・グループの半分をNGO役にして、NGOカードを読む。
  - ・「こころ」「データ」「メリット」「プラン」に分けて質問を考え、村人役とNGO役がお互いに質問をし合う。
  - ・質疑応答を繰り返しながら、それぞれのチームがやらなければいけないことをワークシートにまとめる。
- ④ 問いかけ・まとめ（5分）
  - ・ワークシートをもとに、グループごとに発表する。

※ 時間配分や難易度等については、学校と相談の上、ご要望に合わせてみます。

- (6) 費 用 「無 料」

・授業終了後、児童・生徒からの感想文の送付をお願いします。

- (7) 申し込み ・実施日2ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から

講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。  
 詳細は、講師の方と学校担当で打ち合わせてください。